

高知県中体連主催大会ソフトテニス専門部 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

※以下は、新型コロナウイルス感染症感染拡大が終息するまでの共通認識事項とする。

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none">1. 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施2. 三密（密閉・密集・密接）の徹底回避3. 感染が発生した場合の対応 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

大会実施においては上記3点のリスクに対する対応が必要。また、対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、競技会終了までの期間における県内感染状況（クラスター発生、オーバーシュートなど）に応じて、大会の中止を判断する必要がある。

1 基本的な感染防止対策（【別紙】参照）

専門部・各校顧問は【別紙】の内容について関係者への周知を徹底（【別紙】を印刷等）するとともに、記載内容を遵守させること。なお、専門部は大会会場において、観戦者への周知を図ること。

※ 関係者とは、顧問・引率教員・外部指導者・部員・保護者・応援者等を指す

2 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

3 感染者が発生した参加校の取り扱いについて

各学校が行政機関や保健所の指示に従い、適切な範囲で休校等の措置を実施した内容を受け、大会参加の可否について判断する。（濃厚接触者判断は行政・保健所が行い対象者に措置が行われる。また、各校における参加申込は、各学校長の責任で安全を確認されたうえでのものと判断する）

4 大会途中で感染者が発生した場合

原則として中止・延期の判断を行う。その後、行政機関や保健所の指示に従い、経過等については専門部長を通じて県中体連事務局へ書面で連絡を行う。

5 大会終了後に大会参加者の感染が発覚した場合

各学校の判断や、行政機関の指示に従う。その経過等については各専門部長を通じて県中体連事務局へ書面で連絡を行う。

【別紙】

高知県中体連ソフトテニス専門部 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

《顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ》

1 大会期間中及び会場内での注意事項

(1) 関係者は体調管理に努め、十分な状態で大会に参加すること。

※ 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

- (2) 大会期間中は、手洗い・うがい・手指の消毒をこまめに行うこと。
- (3) 学校や個人で消毒液や除菌シート等を用意し、こまめに除菌を行うことが望ましい。
- (3) 飲料水は部員同士が共有することのないよう、各部員が個人で持参すること。
- (4) マスクは着用すること。
- (5) 待機場所で密集しないよう工夫するとともに、待機中も密集しないよう心掛けること。
- (6) ウォーミングアップ・割当練習時も直接的に接触する行為は行わないこと。
- (7) 応援・観戦者はスタンド等の印のついた場所に着席することで、適切な間隔を取って座り、試合中の選手への距離も確保する。
※ 各校でのまとまった応援（壁応援）や立ち上がったの応援は禁止とするが、応援者各自の声を妨げるものではない。
- (8) 開会式は行わない。監督会議での確認事項を伝達すること。
- (9) 表彰式・閉会式は行わない。表彰状の伝達方法については検討中。
- (10) 各校は大会日程終了後には、速やかに帰路につくようにすること。
- (11) 大会役員は大会日程終了後、関係者が大会会場を出発したのを確認し会場の消毒にあたる。
- (12) 雨天、雷鳴等により屋内待機が必要な場合は、くろしおアリーナ、しらさぎドームで待機予定である。待機場所ではマスクを着用し、密集・密接を避けるため、等間隔で座る等の対応を取る場合がある。

2 試合中の注意事項

- (1) 各マッチ前・後の挨拶等は互いにサーブライン付近で行う。
- (2) 各マッチ前のトスはジャンケンで勝った方がサーブ・レシーブやサイドを選択する。互いに距離が遠いのでラケットを回しての「マーク」「ノーマーク」は行わない。
- (3) 審判は敗者審判で行う。ジャッジペーパーは勝者ペアが本部に提出し、次の試合のジャッジペーパーを持って行く。
- (4) 各マッチ終了後、正審はカウンター・審判台と手指の消毒、副審はボール・ボード・鉛筆と手指の消毒、選手は手指の消毒を行いコートから出ること。
- (5) 選手・指導者はポイント間やチェンジサイズ時にも、適度な間隔を取るよう心掛けること。
- (6) ハイタッチや握手（試合前後も含む）など直接的に手指が接触する行為は行わない。
- (7) 試合中は熱中症予防の観点から、マスクは着用しなくてもかまわない。審判は着用すること。
- (8) 個人戦において、控え選手はベンチ外（試合コート後ろのスタンド）で待機しても構わない。
- (9) 試合が進行しコートにゆとりがでてきたら、試合コートの間隔をあけて行うことで、スタンドの観戦者もスタンドを広く利用して観戦する。

《保護者の皆様へ》

- (1) 上記《顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ》を熟読し、大会運営へのご協力をお願いいたします。
- (2) 保護者は各家庭で子どもの検温を実施してもらうとともに、体調が不十分と判断された場合には顧問・引率教員に連絡し、大会への参加を辞退していただくようお願いいたします。
- (3) 無観客での大会開催となっております。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

高知市東部総合運動場テニスコート（赤線より中が立入禁止）

